

# 本校のストップいじめアクションプラン

～いじめの未然防止、早期発見・早期対応～

## 反差別をつらぬく学級・学校づくり

### 子どものアクション

#### ○安心して過ごせる学校・学級づくり

- ・居場所のある学校・学級活動
- ・日々の授業や学級などでの話し合い活動
- ・互いを認め合う集団づくり（人権学習）

#### ○生徒会の積極的な取り組みの実施

- ・アンケートの実施
- ・啓発活動（自主製作）
- ・生徒会新聞の発行

#### ○人権研究会による主体的な取り組み

- ・人権新聞
- ・文化祭での展示・発表
- ・人権週間の取り組み

### 家庭や地域と連携したアクション

#### ○家庭、地域への啓発と連携の充実

- ・学校だより、学年通信、学級通信
- ・学校ホームページなど

#### ○効果的なPTA研修の実施

- ・同和教育推進委員会の研修
- ・地区別懇談会
- ・地域行事への積極的参加  
(文化のつどい、運動会、市民のつどい等)

### 教職員のアクション

#### ○「いじめを絶対に許さない」学校づくりに向けての共通理解・共通実践

- ・「いじめは絶対に許さない。いじめられている人を守り通す。」との強い認識に立って指導にあたる。
- ・いじめられている生徒に対して、心のケアやささまざまな弾力的措置など、いじめから守り通すための対応を行う。
- ・生徒会活動に積極的に取り組み、自分たちの学校に誇りを持ち、「いじめを許さない学校づくり」を推進する。
- ・教職員研修の充実を図る。
- ・毎日の朝夕の点検活動を徹底する。

#### ○早期発見・早期対応に向けての共通理解・共通実践

- ・安定した学級経営の中で、思いやりと信頼感のある教師となり、教師と生徒、生徒間の好ましい人間関係の醸成に努める。
- ・定期的にアンケートや教育相談を実施し、的確な把握に努める。
- ・いじめの発見もしくはいじめの訴えがあったときは、問題を軽視せず、情報収集を通じて事実関係の把握を迅速に行い、的確に対応する。
- ・必要に応じて関係機関への説明・協力依頼を行い、連携を図る。
- ・家庭や地域に対して、いじめ問題の重要性の認識を広め、家庭訪問や学校通信などで家庭や地域との緊密な連携・協力を図る。